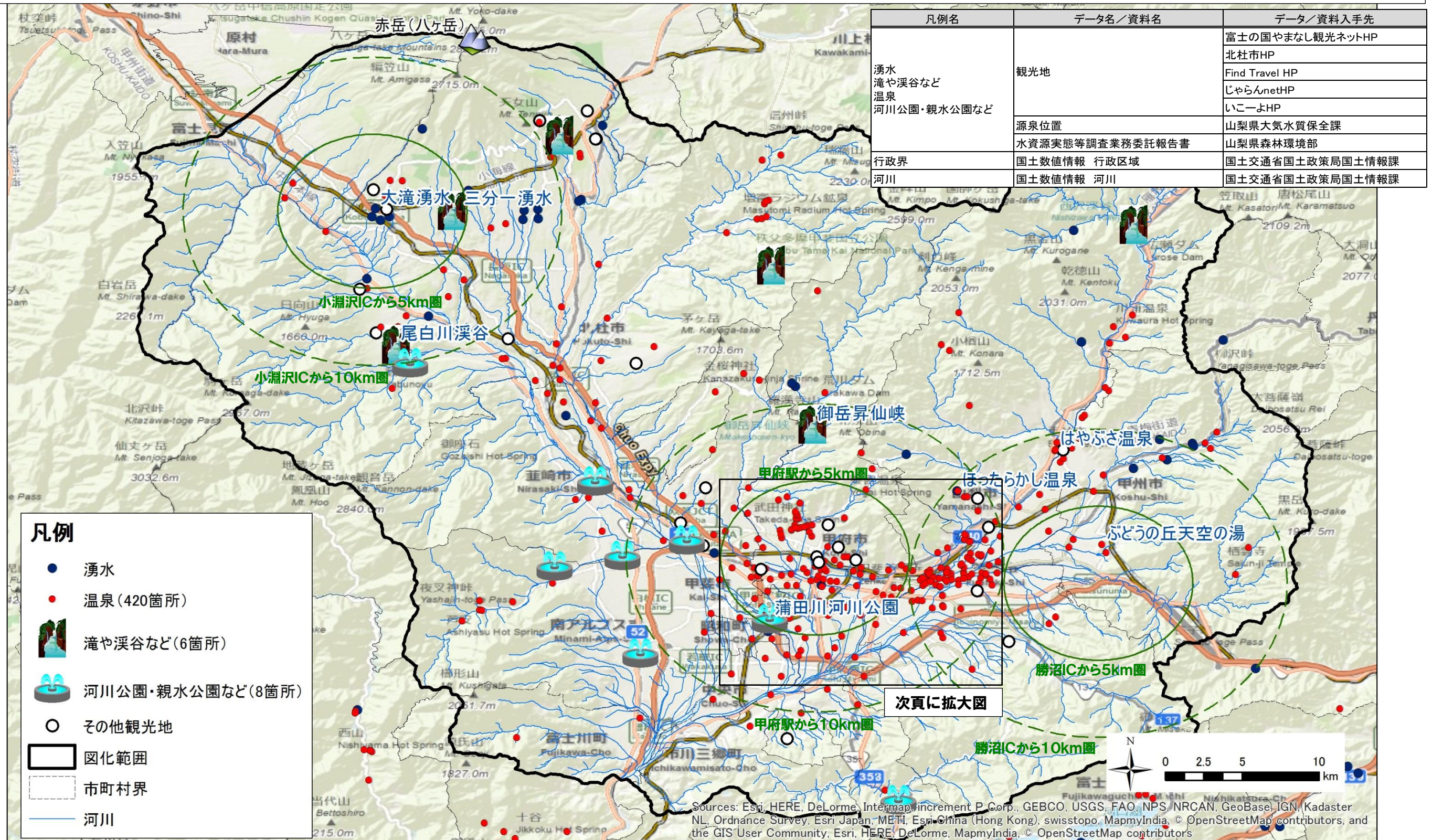
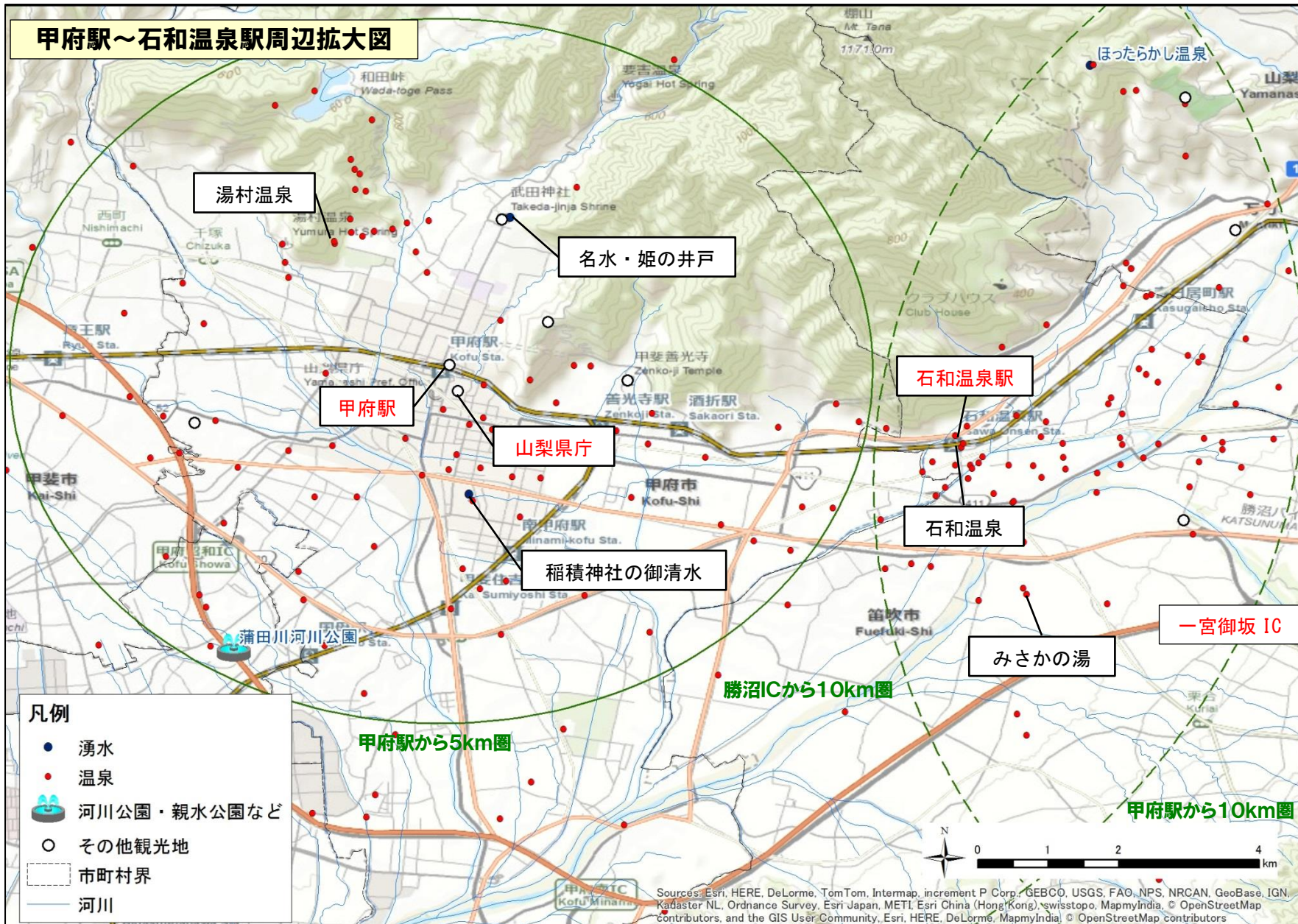


図④：湧水・渓谷・温泉が豊かな「甲府盆地」

観光立国、観光立県を目指し、国や自治体が観光関連の施策を推進しており、地域再生の手段の一つとして、観光への注目度が高まりつつある。甲府盆地には多くの観光地があるが、とりわけ、湧水、滝や渓谷、温泉、河川公園・親水公園など「水」と関係の深いものが多くみられる。それらは、甲府駅や小淵沢インターチェンジなど観光の拠点に近いものも多いほか、北杜市や甲州市の山麓から丘陵地にかけてもいくつか存在する。本マップを観光資源のブランド力向上に資する資料として利活用が可能と考えられる。



注意！！ 本資料の作成にあたっては、専門家の助言をうけておりますが、利活用にあたっては、専門家の監修を受けるようにして下さい。



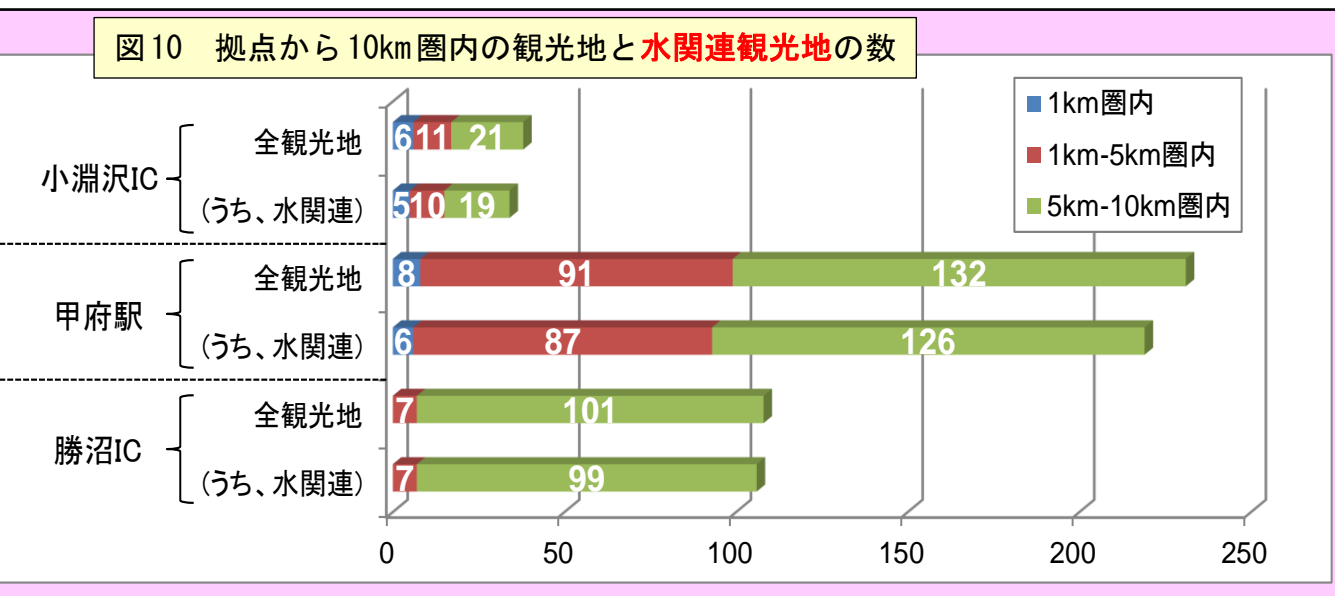
主要な観光資源としての役割を担う温泉

- 山梨県への観光の目的に占める「温泉を楽しむ」の割合は25%を超え、「自然を楽しむ」に次いで2番目
- 湯村温泉や積翠寺温泉など武田信玄の隠し湯として有名
- 「ほつたらかし温泉」や「ぶどうの丘 天空の湯」、「山梨フルーツ温泉 ぷくぷく」など眺望に優れた温泉が多い

(「平成24年山梨県観光入込客統計調査報告書」山梨県)



甲府盆地における観光の拠点を小淵沢 I.C.、甲府駅、勝沼 I.C.と仮定すると、甲府駅から 10km 圏内には 200 を超える観光地があり、その9割以上が水に関連する。その多くは温泉である。小淵沢 I.C. および勝沼 I.C. 周辺にある観光地の多くも水に関連する。



■ 甲府地域の特徴

- 山梨県には、温泉や水など「地下水」に関する観光地に加え、滝や渓谷、河川公園等「水」に関係の深いものが多い
- 特に、甲府駅～石和温泉付近を中心に、温泉数が非常に多い

■ 図面の利活用

- 源流ツアーや温泉ツアーなど、県内・県外への観光アピールのために活用できないか
- 本マップ配布箇所として、道の駅やビジターセンターなどが挙げられる